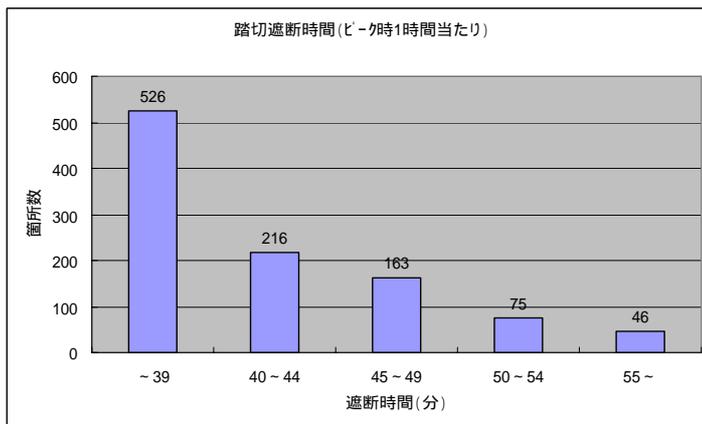


ボトルネック踏切現状調査の結果

調査対象踏切数：ボトルネック踏切候補 1,082 箇所

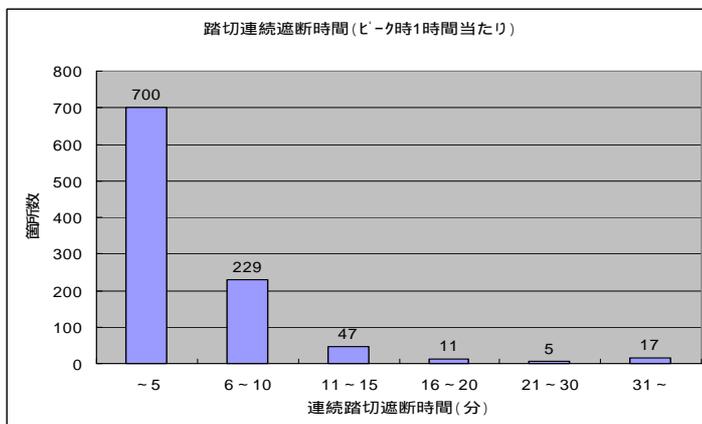
* ボトルネック踏切：ピーク時 1 時間当たり遮断時間が 40 分以上又は踏切交通遮断量 5 万台時 / 日以上

1. 踏切遮断時間（ピーク時 1 時間当たり）



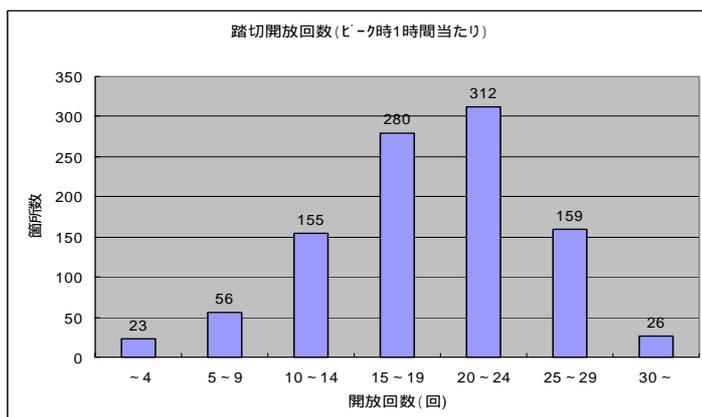
ボトルネック踏切に該当する遮断時間 40 分以上の踏切は約 500 箇所である。

2. 踏切連続遮断時間（ピーク時 1 時間当たり）



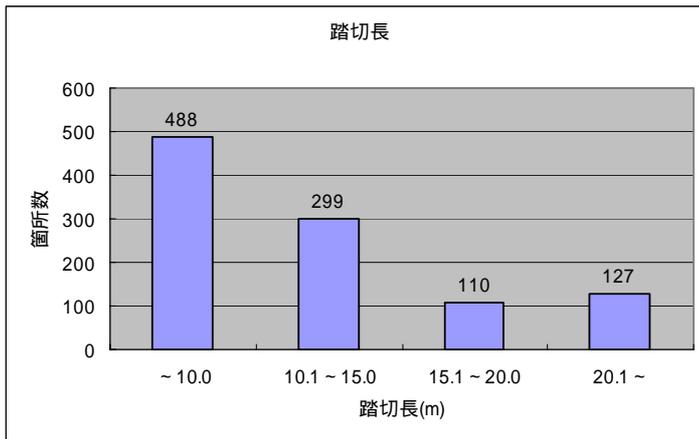
連続で 5 分を超えて閉まったままの踏切は約 310 箇所である。

3. 踏切開放回数（ピーク時 1 時間当たり）



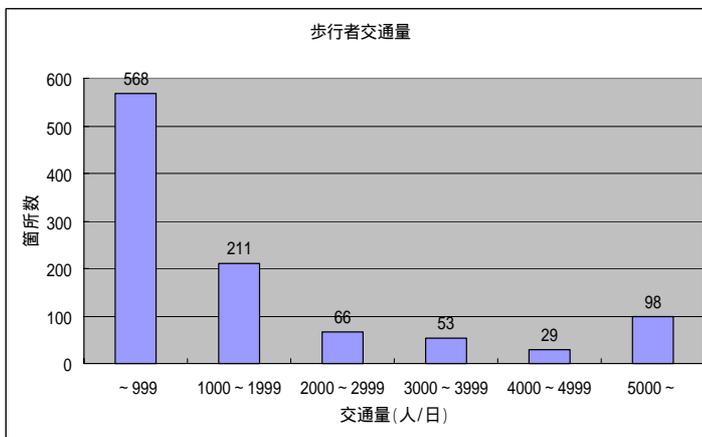
全体のうち約 9 割の踏切は 1 時間に 10 回以上開くものである。

4. 踏切長



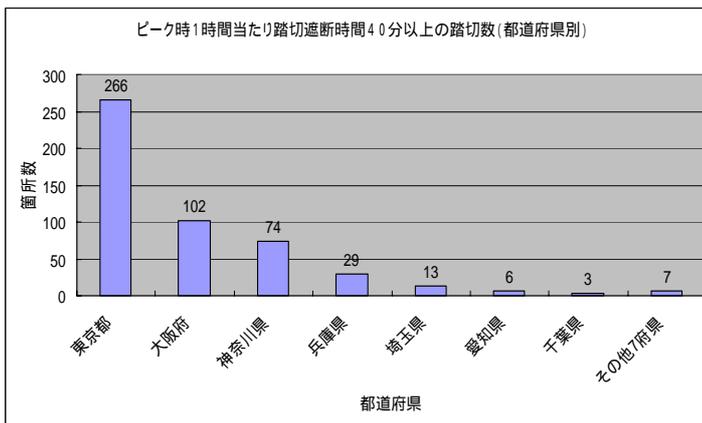
約半分は通常の複線相当以下の踏切長だが、20mを超える踏切も約 130 箇所存在する。

5. 歩行者交通量 (1日)



過半数が 1 日の交通量 1,000 人未満の踏切であるが、5,000 人を超える踏切も約 100 箇所存在する。

6. 都道府県別ピーク時 1 時間当たり遮断時間 40 分以上の踏切数



全国 14 都府県に存在し、最も多いのは東京都の 266 箇所である。

その他 7 府県：

群馬県、岐阜県、滋賀県
京都府、奈良県、広島県
福岡県